



Title	西村家所蔵西村天囚関係資料暫定目録（遺著・書画類等）補訂（拓本類）
Author(s)	竹田, 健二
Citation	懷徳堂研究. 2022, 13, p. 87-89
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/93505
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

西村家所蔵西村天囚関係資料暫定目録（遺著・書画類等）補訂（拓本類）

竹田 健二

「西村家所蔵西村天囚関係資料暫定目録（遺著・書画類等）」『懷徳堂研究』第十二号、二〇二一年。以下、前稿）の発表後、西村家所蔵資料の中の拓本類について調査を進めた結果、いくつかの新たな知見が得られた。本稿は、その報告である。

前稿において拓本は、⑥器物1（軸・拓本）の中に「拓本1～27」として記載したが、何の拓本なのか不明のものが多かった。その後の調査の結果、何の拓本であるのか概ね判明し、うち十点は天囚撰文のものであること、別の一点は天囚撰文の可能性が高いものであることなどが明らかとなった。ちなみに、天囚撰文のものは、多くが『碩園先生文集卷二』（懷徳堂記念会、一九三四年）に収録されているが、天囚撰文のものであっても『碩園先生文集卷二』に収録されていないものもある。このことは、『碩園先生文集』について理解する上で甚だ興味

深い現象であり、今後検討すべき問題の一つと考えられる。

加えて、拓本2・8は合わせて「貴族院議員從二位勲一等高崎君墓碑銘」であること、拓本4・5・6・18・20・21は合わせて岳飛「前後出師表拓本」であることがそれぞれ判明した。

こうしたことから、本稿では、前稿の⑥器物1（軸・拓本）の中の「拓本1～27」について改めて整理を行い、資料名に修正を加えて新たな整理番号（新拓本1～21）を附し、また判明した情報を備考欄に追記した。

西村家所蔵西村天囚関係資料についての調査は、現在もなお継続して行っている。今後の調査により得られた知見を踏まえ、必要に応じ更に目録に補訂を加えることとした。

⑥器物3 (拓本)

新整理番号	資料名	点数	備考	前稿の整理番号
新拓本1	「木村耕岐翁碑」拓本 まくり	1	西村天因撰。「碩園先生文集巻二」第35葉所収。	拓本19
新拓本2	「柿本定観墓碣」拓本 まくり	1	西村天因撰。「碩園先生文集巻二」第50葉所収。	拓本25
新拓本3	「伊集院五郎墓誌」拓本 まくり	1	西村天因撰。D17「碩園先生文集巻二」第58葉所収の「元帥海軍大將伊集院公墓志」に該当(墓は青山霊園に現存か)。	拓本24
新拓本4	「霊松碑」拓本 まくり	1	西村天因撰。「碩園先生文集巻二」第60葉所収。上部破損。	拓本9
新拓本5	「貴族院議員従二位勲一等高崎君墓碑銘」拓本 まくり	3	西村天因撰。「碩園先生文集巻二」第63葉所収。	拓本2・8
新拓本6	「適斎高野先生碑銘」拓本 まくり	1	西村天因撰。「碩園先生文集巻二」第69葉所収。「前田豊山先生」と記した紙片が添えられていたが、豊山と直接には関係がない。	拓本1
新拓本7	「贈正四位藤井君旧蹟碑」拓本 まくり	1	西村天因撰。「碩園先生文集巻二」第71葉所収。	拓本14
新拓本8	「岳陽牧野君碑銘」拓本 まくり	1	西村天因撰。「碩園先生文集巻二」第73葉所収。冒頭の一字欠。	拓本15
新拓本9	「大阪本綿業記念碑」拓本 まくり	1	西村天因撰。「碩園先生文集巻二」第74葉所収。	拓本23
新拓本10	「文学博士萩野君墓志」拓本 まくり	1	西村天因撰。冒頭部分の1面のみ。「碩園先生文集巻二」には収録されていない。萩野由之は東京大学古典講習科卒。	拓本11
新拓本11	「錦鶏間祇候藤原朝臣親章墓誌」拓本 まくり	1	冒頭部分の一面のみ。おそらく西村天因撰。「碩園先生文集巻二」には収録されていない(高崎親章の墓は阿倍野墓地六区警察墓地に現存か)。	拓本12
新拓本12	「文学博士西村君墓誌」拓本 まくり	4	内藤湖南撰。冒頭部分の1面のみ。4枚の墨の濃さにはばらつきがあり、それぞれ別に作成されたものか?	拓本3
新拓本13	「岳飛「前後出師表」拓本 まくり	38		拓本4・5・6・18・20・21
新拓本14	「遺教経」拓本 まくり	1	一部のみ。	拓本10

新拓本15	「楠木正成墓碑文」拓本 まくり	1	徳川光圀の建立したもの。碑文の文字は、朱舜水のものが用いられた。	拓本13
新拓本16	「老子道徳経」碑文拓本 まくり	2	大唐景龍2年(708年)正月碑文。道経1点と徳経1点。	拓本16
新拓本17	宋湘「琴台題壁詩」拓本 まくり	1	武漢の古琴台にあるものの拓本。	拓本17
新拓本18	「澧州養老泉碑銘」拓本 まくり	1	要修復。	拓本22
新拓本19	「寒山寺楓橋夜泊詩」拓本 まくり	1		拓本7
新拓本20	「寒山寺楓橋夜泊詩石刻」拓本 軸	1		拓本27
新拓本21	謁曹廟二十一韻	2	原稿用紙を使用。「好蔵」撰。未定稿に西村天因が朱筆にて修正を加えたものと、その修正を参考にしつつ浄書したもの。これ自体は拓本ではないが、拓本類の中に入っていた。	拓本26